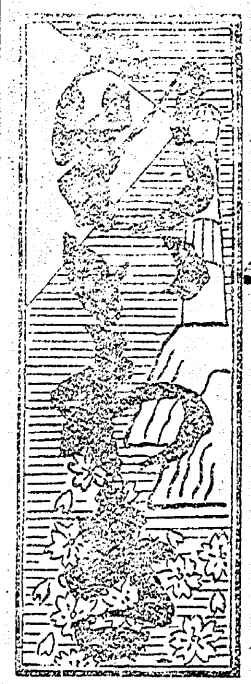
（昭和五年三月廿一日 第三種郵便物認可）　【日刊】　昭和九年六月三十日　新いわき　【土曜日】　第一千二百十六號　（一）

六月二十九日　夕刊



定日　日曜祭日
一ヶ月　二十五錢
郵税十五錢　一部二錢
廣告料　一行四十錢
場所指定　弐拾錢寄
發行兼編輯印刷人　平谷政喜
發行所　福島縣平町大町二三
新いわき新聞社

親の心子不知が災ひ
農銀重役改選こと石城

もつれの種子は取卷連から
結局は諸橋氏を推センか

本縣金融界の王座である農銀の取締役改選は來る七月二十七日に行はれる今期改選を控いての演通りは重役一名の增員で中途就任の馬場房時（双葉）氏が重ねて双葉から推されることは與ぼ大勢の意向となつたらしく重役二期勤續の金成通氏を有つ石城郡では再選か新選か種々な世評に賑はされてゐるが富豪諸橋久太郎氏を推さうとする空氣が日を追ふて濃厚なものあることは事實であつて意圖は諸橋氏その人よりも周圍人に相當な熱心さを見せつゝあるも金成氏との間にどう諒解がつくであらうかを難關とされ其の成行を興味視されてゐるが諸橋氏を呼ばれるに至つた即今の既往をたぐれば

濫觴は市の福島から發したもので素より金成氏を排さんとする同志の意向ではなく貴族院議員の榮職と農銀重役にある同氏より取締役二期の繼續に後進のため其の席を割愛されることを懇請し此の間極めて平和裡に取纏めやう方針の下に郡南に於ける金成氏の地元から安島重三郎　古川傳一兩氏を平石に迎ひた井上茂作郡北の木村清治氏等が練議の結果その意をもたらすべく任に當つたのが井上氏で金成氏にも此の際農銀重役の席を後進に讓る位な襟度雅量をもたぬ筈ではなかつたのだが之れより先き諸橋氏の心にもない周圍人の奔命的運動あるを早くも金成氏の耳に傳へられる一方には同氏腹心の人々が先鞭を無視する禮なき動きであると憤慨されたものであつて謂はゞ何れとも親の心を知らざる子供等の取卷連がなした輕卒がもつれの種子となつてはゐるが

此の相互意志の疎通を缺いた復雪更生のため前記安島、木村の元代議士外數氏の重鎭どころが全力を盡してゐるので碎けて見れば諒解のつかぬ事でなく結局は金成氏の本意によつて諸橋氏を推薦することになるであらうと觀られてゐる

今日特戸の本會議
助役推薦はお流れ

冷靜な町長は公用出福不在
賦課決定は委員の修正通

平町特別戸數割の賦課決定町會は昨二十八日までに大小委員會を終り愈よ今二十九日午後二時から本會議に代された委員會の修正報告は萩原委員長により賦課額三十圓未滿に對する査定の結果は增額百四十六戸この金額百九十六圓六十錢減額二百四十四戸この金額二百三十一圓四〇錢で三十四圓八十錢の不足あるを三十圓以上の賦課に於て補塡すべく特別委員會の調査結果は增額三十二戸金額二百八十八圓減額四十七戸この金額二百五十三圓二十錢となせる修正案を述べ同三時過ぎ滿場一致委員會の修正を可決された尙ほ本町會に於て問題視される助役の推薦あるやに噂されてゐたが冷靜な青沼町長は酒井助役に何事も含めず今朝五時で鑑糸對策の打合せ會から明三十日の愛婦縣支部總會に出席のため出福したので問題にならず散會した

三萬貫突破の
四倉市場

昨日は白二〇圓四〇錢、黃一九圓七〇錢四倉繭市場に於ける昨二十八日の出荷は白繭一九一貫七十匁、黃繭一一五貫七五〇匁計三百六貫八百二十匁で當日までの累計二萬九千九百七十三貫六百四十匁に達し今二十九日の取引を以て豫定の三萬貫を超えることになつたが相場は左記の如く同市場は愈よ明三十日の取引で閉場される筈であるが乾燥が間に合はず殺菌程度の半乾燥で置いたものが多く閉場後本乾繭に數日を要すると

白繭高値二四圓五〇錢　低値二三圓　平均二〇圓四〇錢◇黃繭高値二〇圓九〇錢　低値一七圓　平均一九圓七〇錢（以上）

來る俵米共販
出荷薄か

若干の上値豫想

石城郡販聯に於ける來る七月一日の定期俵米共同販賣は當日日曜のため翌二日に繰延べられる筈であるが當日の出荷は前回より三割位を減ずる四百俵台かと見られてゐるが相場は依然上向きの現場にあるので若干の高値（前回に比較し）を免かれまいと

平商業校の爲め
應援會を組織

縣下中等學校の野球大會が來七月下旬平町に開催されることは屢報の如く地元の磐中及び商業校では他校に劣らざる成績を上ぐるべく猛練習を繼けてゐるが同町市原柳太郎、鈴木健太郎の兩氏外十一名は平商業校野球部の爲め熱誠な應援に當るべく後援會を組織し廣く同好者を募つてゐる

常識講座

ファンは一般に好事家と解されるが野球語では投手が打者を三度振にさす意、運動や競技に熱心な見物人をファナチックと呼ぶ其れを短縮されたもの別の意では嬉戲諧謔等を云ふ

平町内の雇傭人員
總數二千三百五人

十八才以上の男女千三百八人
同未滿が七百二十七人

平町職業紹介所では目下同町に於ける店員徒弟小僧及び戸内使用人の一切を調査中であるが年令十八才以上の該當者男子八二一人女子四八七人この合計千三百八人で十八才未滿では男子四六八人女子二五九人この合計七百二十七人を算し總數から見たる

十八才以上の男子は四〇％　十八才未滿の男子二三％　女子三　女子は二四％〇　一二％七

に當り兩者を合計する二千三十五名に對しては男子六三％三、女子三六％七になつてゐる同所では右に對して更に商業、工業、土木建築、運輸通信及び戸内使用の區分調査をなす筈であるが是れ等の統計は少年職業紹介等にも好資料で十八才未滿者を十三才以上より五ヶ年に割當てけば一ヶ年男子九四人女子五二人づゝを使用される譯で此の充當關係に目標が立つて來ると

湯本町の火事

石地郡湯本町の湯本字淺貝一害三百八十圓の由

五大工職齋藤綱重方から昨二十八日午前九時四十分嗅發火し住家三棟非住家一棟を燒失して同十一時十分鎭火した原因は綱重の實父德藏（七）が朝食後の留守に於て爐の火を不仕末のまゝ外出した失火で損

宇佐美鑛のごたく
今日要求額を支拂つて解決か
重ねて延びれば一と悶着

石城郡赤井村の宇佐美炭鑛が業成績思はしからず坑夫二十四名を馘首したので解雇に對する手當及び月遲れの滯拂勞銀の完拂を坑夫側に要求された鑛主の金策難で混乘ついてゐることは既報したが昨二十八日横田某が森鑛主に代つて來山今二十九日午前中に於て支拂ふ旨を述べたので是れで解決するものと見られてゐるが重ねて延びる樣な場合は一と悶着を免かれまいと

川部で老婆倒死

石城郡川部村に於て年令六十三才位農業者体の老婆が倒死し居るを通行人が發見し所轄植田署の檢視あつたが身元不明のため同村の假埋葬に付し各地に照會中である

鈴木師範に劍道
具一組を贈る

平署の劍道師範鈴木忠正部長に對し同署劍道部では今回劍道具一組を贈呈し氏の指導に酬ゆる筈であるが來る七月一日午後三時署の演武場に於て此の贈呈式を擧行する當日午後一時から全署員の練習試合をなすと

松崎家の慶事

平町新川町現町會議員松崎長太郎氏長男長治右工門（三五）君は同町阿部政右工門氏の媒妁で石城郡小川村の草野正壽氏令妹きよ子嬢（二四）と婚約を整へ近く華燭の典を擧げる筈であるが新郎は磐中出身で前途を有望視される實業家新婦は磐城高女卒業の後東京家政學院に學んだ才媛であると

石城郡の簡閲点
呼執行

福島縣隊區第四區（石城）の簡閲點呼は來る八月五日から執行官歩兵中佐大井川八郎氏並に滿屬下士官歩兵軍曹若松均氏により行はれるが日割左記の如くである

八月五日澤渡小學校で三坂澤渡　六日川前小學校で川前　七日赤井第二で赤井　上下小川　八日平第一校で平　神谷　九日平第一校で平　十日好間校で好間　永戸　箕輪　十一日內郷高坂校で內郷　十三日磐崎校で磐崎　湯本　十四日入遠野校で入遠野　上遠野　十五日田人校で田人　貝泊　荷路夫　石住　十六日勿來校で勿來　川部　錦　十七日植田校で植田　山田　渡邊泉　十八日小名濱校で小名濱　玉川　十九日豐間校で豐間　江名　鹿島　二十日夏井校で夏井　高久　飯野

實母に鐵瓶を投
げつける

平町の大町三二田村郡御嶽村生れ横田平藏長男平助（三）は去る二十七日午後八時頃自宅で實父と口論の末鑛内にある鐵瓶を實母りう（五五）に投げつけ傷に怪俄はなかつたが二十八日平署から嚴諭された

川魚の習性と
其漁法（十）

石田磐中教諭

又大きな魚類の棲んで居る處には常に小魚を伴ひますので前に申上げました樣に魚類の分布が濃厚になる譯であります、特に同一種類の魚類に於て其の有樣が顯著であります、

（4）水色及び河底と魚類との關係

魚類の保護色に就て前に申し上げて置きました樣に河川の景況によつて棲息魚類は自然に知れるのであります、細部については追つて述べますが概括して申し上げますと水色紺碧で透明、河底清淨なる所には銀色潑剌たる魚類とか又は綺麗な砂礫と見分け難い美しい魚類が棲むのであります、例へば「ヤマメ」鮎「ハヤ」鮠「カマビキ」の樣な魚類はこれに屬するのであります、

之れに反して水色が常に濁勝ちであるとか河底が泥土であると云ふ樣な河川には黑色又は半黑色の樣な魚類が棲息するのでありまして鯉、鮒、鯰、鰻、土生の樣なものが之れに屬します、

（5）水流と魚類との關係

一般に流速大なる河川には運動の敏活なる魚類が棲みます、例へば「ヤマメ」鮎「ハヤ」すし之れに反對で流速の大でない河川には運動の緩漫なる比較的鈍重なる魚類が棲息するのであります、同じ理屈で同一の河川でも流れの早い場所と否らざる場所で矢張り棲息魚類に差があるのであります、從つて同種類の魚類は常に集合し易い事になります之れも魚群を形成する一つの條件と見なければなりません、

以上は水流と魚類との一般的原則でありますが中には外の關係で例外とすべきものもあります、

消費經濟の合理化（八）

内務省社會局

けれども物、には常に一利一害があります、無制限なる欲望を發揮させて、流行品を買ひたい、酒は飲みたい、煙草は喫みたい、と云ふやうな方向に走りまして、徒らに奢侈や贅澤に流れるやうになりましては、百害のみありまして一利さへもない結果になります、要するに問題は人の欲望を良い方面に發展するやうに導くことが肝要であり、それと同時に悪い方面や有害なる方面に走らない様に注意することが肝要なのであります、

今茲に、人の經濟生活について、欲望を分類しますれば必要的欲望と地位的慾望と奢侈欲望との三種に大別することが出來ます、必要的欲望とは衣食住に關して人の生活を保つために缺くべからざる欲望を指すのであります、勿論これも、前に必要費用と自由費用とに就て申しました所と同じ道理で、どの程度までが必要的欲望と云ふべきかを具体的に決定することは出來ません、食物と申しましても大根や菜葉ばかり食べてゐる程度が必要的欲望と云ふか、牛肉や鯉ばかり食べてゐても之を必要的欲望と云ふのか、それに就ては、常に健全なる常識に從つて、適當の判断を誤らないやうにしなければなりません、

扨て次に他位的欲望といふものがあります、之れは人の社會上の地位や身分に應じて必要と考へらるゝ程度の欲望であります、例へば紋付の羽織袴は車夫には不必要かも知れませんが、中流以上の身分の人には必需品で、之れ無くしては社會上必要なる地位又は身分を維持することは出來ません、

パラソルと日傘
例年御定評を頂く當店特選の
優秀な新柄を豊富に取り揃へて
ツルヤ　電一四〇

醤油味噌
たひら正宗
鰹節食料品
お醤油……ヤマフル
明治生命磐城代理店
山崎與三郎
鹽屋
山崎合名會社
電話、本店二一七〇番　營業部二一〇番

産婦人科院
外科　醫學博士　木村寅次郎
藥局　藥劑師　内木宗八
玄蕃彌一
平町新川町九一
入院隨意　病室完備
木村病院
電話一六四番

磐城名産特賣所
御土産物には郷
石城みやげ　七濱の生産品　地元産の果實
平みやげ　名菓各種
土の名産が第一
平町驛前

内科、小兒科
入院　諸應
大森醫院
醫學士　大森勇
平町南町　電二五八番

耳鼻咽喉科專門
醫學士　鈴木正男
平町田町（電話五八番）藤田女學校前
入院應需　鈴木醫院

安價で効果的な
天然加里肥
最も適應する作物！
蔬菜　馬鈴薯　里芋　しやうが類
茄子類ではトマト　茄子の如き比較的病害に弱い作物に施用すれば抵抗力を與へ落果を防ぎます
天然加里肥は酸性でないから
如何に施用しても土壌を悪變する虞は絶對にありません
一俵　參拾錢
（大量取引は特に割引致します）
製造販賣　金成國雅
平町鎌田　電話六八八番

〝貨物自動車〟の御用命に應じます

（磐城共濟病院）福島縣平町電八四一
内科　院長　醫學博士　石山謙郎　（電話六四一番）
小兒科　部長　手醫學士　平賀一忠
産婦人科　副院長　醫學博士　五十嵐雄二　（電話二七〇番）
外科耳鼻咽喉科　部長　醫學士　坂本眞一郎
皮膚泌尿器病科花柳病科　醫學士　前澤正　（電話一七二番）
X光線療物科　醫學博士　石山謙郎
衛生試驗所獣醫技術員　高後利雄
藥局　藥劑師　吉本孝平
事務長　鈴木寶雄
（毎日午前八時より午後十時迄診療）
◎……病室完備……入院隨意……◎

東神火災保險株式會社
東京動産火災保險株式會社
横濱生命保險株式會社
磐城代理店
河田鐵工場
河田梅吉
營業所　福島縣平町七丁目　電話三二九番　二九五番
本社　東京市日本橋通り三丁目
仙臺支部　仙臺市大町三丁目

マグネトロン
百萬の富より健康
此新療法で病弱を御試しなさい
マグネトロンは極めて簡單な治療器を着衣の上から施すもので憚りません
『治療代』…は當分一回三十錢として居りますが御家庭の事情により割引も施療も致します
嘘か實か百聞一見御試し下さい
治療所　日中は　城山楽楽園（電話一〇九）　日没後は一丁目自宅（電話四七〇）
醫療士　飯田近治

自家醤油製造
諸原料（種麹菌）大勉强
特約販賣　山野邊藥局
平町五丁目角